

TSUKAZAKI HOSPITAL

令和5年1月1日 発行

ビタミン誌

新年号
Winter



Contents

理事長所感	P1~2	看護だより	P11~12
三栄会広畑病院紹介	P3	ヘルパーステーション	P13~14
当院のDr	P4	職員紹介	P15~16
内視鏡センター案内	P5~6	学会発表	P17
乳腺外科より	P7~8	患者様の権利	P18
お雑煮は食べましたか?	P9~10	三栄会理念・看護部の理念	P18



三栄会 理事長 塚崎 高志

2023 年を迎えて

新年明けましておめでとございます。元号が平成から令和に改められて、早四年目、令和五年を迎えました。「令和」という元号の出典元は、これまでは中国の古典からの出典だったのに対し、日本の古典の「万葉集」からであることも大きな話題となりました。その歌は、「梅花の歌」で飛鳥時代から奈良時代の歌人、大伴旅人の作といわれています。

「初春令月、気淑風和、梅披鏡…」という歌で、意味は、「新年の良き月、空気が美しく、風は和らぎ…」という始まりになっています。この「令」と「和」という二文字を取り上げ、「何事をするのにも良い、めでたい月」で「和やかで、平和でやさしい印象」という意味があり、新しい時代の幕開けにふさわしいとされて選ばれたようです。新元号を決めるにあたり、有識者が多く話し合いをされたのですが、「元号」はその時代を表す「文化」と捉えることができると言われていました。皇室の方々は「国民に寄り添って…」とよく言われますが、そのお考えがまさに含意された元号だと思われれます。

昨年は、時代を担ってこられた方々が亡くなられたことが大変印象的です。中でも英国のエリザベス女王、日本では京セラ

創業者の稲盛和夫氏です。立場も国も全く違うお二人ですが、それぞれのお立場で「強い目的意識をもって生き、慈悲の心、思いやりの心を常に持つこと」を本当に大切にされていました。

稲盛氏は、「自利利他」という仏教の言葉を使われていることでも有名です。私たちは皆、「自分だけ良ければよい」という利己の心と、「他によかれしと考える利他の心」の両方をもっていますが、利己の心だけで判断すると、どんな場面でも誰の協力も得られないはず。また、「人は何のために生きるのか」をテーマによく話をされていました。人は幸せに生きていくことを願っています。そこで「自利・自分が幸せになること」、「利他・他人を幸せにすること」というこの関係はビジネスや経営の世界に限らず、共に生きていく上で最も大切なことであり、その心があれば「現在生きていることに感謝する心が芽生える」と言われていました。思いやりは巡りめぐって自分に返ってきます。相手を大切にし、思いやる「利他」の行為は必ずやすばらしい成果をもたらしてくれると語られています。

医療は人を幸福にするためにあります。三栄会が医療を通して、日々めざしていることです。医療従事者も患者さんも、思いやりの心で力をあわせていくことが、お互いに少しでも幸せに

生きていくことにつながるのだと思っています。
この冬は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザウイルスの同時流行が懸念されており、新型コロナウイルスもインフルエンザのどちらもワクチンが普及し、治療薬も充実してきましたが、寒冷時は呼吸器感染症が重症化しやすい季節ですので、ワクチン接種をして頂き、免疫力を落とさぬよう留意して過ごしてほしいと思います。

さて2023年2月よりツカザキ病院は病床数を406床に規模拡大し、急性期医療・救急医療をより充実させ、高度医療を備える高能病院としてハード面、ソフト面ともに充実した医療体制を整えているところです。

昨年12月には手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入し泌尿器科、外科領域での運用を開始しました。ロボット支援手術は、患者さんの体に小さな穴を開けて行う傷口が小さい低侵襲の手術です。高精度の映像で術野の細部まで確認でき、従来の手術では届きにくかったところまでロボットのアームが届き、実際の手では困難な動きも可能なので、これまで取りにくかったがん病変まできれいに取り除くことができます。出血量が少なく、痛みも軽減されるというメリットもあります。泌尿器領域では前立腺がん、腎臓がん、膀胱がんなどが適応となり、外科では肺がん、大腸がん、胃がんなどの

手術が対象となります。今後は更に手術適応が広がっていく予定であり、ますますダヴィンチが活用されるでしょう。

同じく本年2月にオープンします「三栄会広畑病院」においては、広畑を中心とした地域に密着し、外来では内科・脳神経内科・整形外科・眼科の診察、また地域包括ケア病棟と回復期リハビリ病棟を備え、亜急性期の患者さんの入院治療と血液透析に取り組んでまいります。ツカザキ病院と広畑病院間は約6km、車で15分の距離ですので集中的な治療を要する患者さんはツカザキ病院へ、急性期治療が済み更にリハビリ治療が必要な場合は広畑病院へと法人内で負担の少ないスムーズな移送が可能です。

また地域の医療機関、診療所、入所施設とも綿密な連携を取り、住民の皆様にとって安心できる切れ目のない医療の一翼を担いたいと考えております。

これからもなお一層医療レベルを上げ地域の皆様に貢献できるよう精進しますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

本年も皆様の健康の一助となれますよう、力を尽くして参りたいと存じます。

三栄会広畑病院のご紹介



ツカザキ記念病院は平成2年に内科中心の病院として開院し、時代の変化とともに病院機能を変化させながら約30年、皆様のご支援を受けてここまで運営してまいりました。

この度製鉄記念広畑病院跡地医療の継続と建物の老朽化のため、2023年1月31日（火）をもって広畑（旧 製鉄記念広畑病院跡地）に移転の運びとなりました。

※ツカザキ記念病院の外来診療は2023年1月25日（水）までとなります。皆様にはご不便をお掛けしますが、ご理解の程よろしく申し上げます。

三栄会広畑病院について

開院日 2023年2月1日（水）

病院名称



住所

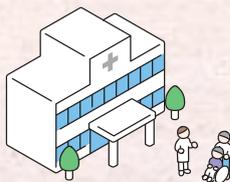
〒671-1122
姫路市広畑区夢前町3丁目1番地1

TEL

079-230-0008

FAX

079-230-0355



病床数

一般 …… 130床

透析 …… 72床（うち2床は個室）

診療科目

内科 / 消化器内科 / 人工透析内科
人工透析外科 / 腎臓内科 / 脳神経内科
循環器内科 / リハビリテーション科
放射線科 / 整形外科（新規） / 眼科（新規）

**病床を47床増床しました！
充実した透析医療を行います！**

透析方法

- オンライン HDF を全台導入

アメニティー

- TV・Wi-Fi 環境など充実

その他

- 透析食の提供（自己負担）による栄養指導の強化
- 患者さん専用のデイルーム完備
- 無料送迎バスあり

医師・透析スタッフ以外にメディカルスタッフも回診に同席しより患者さんにわかりやすい透析医療を行います。



アクセス

- 山陽電鉄 夢前川駅から徒歩2分



当院のドクター



ツカザキ病院 麻酔科

中西 万貴

- Maki Nakanishi -

+

 専門分野

麻酔一般、成人心臓血管麻酔

メッセージ

2022年10月よりツカザキ病院に麻酔科医師として勤務しております。

大学進学を機に兵庫県に移り住んで以来、兵庫県内の施設に勤務しておりました。

姫路市では以前、姫路循環器病センターに勤務していたことがあり、10年ぶりに姫路に戻ってくるのができてうれしいです。

早く手術室のチームの一員となれるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



ツカザキ記念病院 リハビリテーション科

田中 貴志

- Takashi Tanaka -

+

 専門分野

リハビリテーション科一般
(骨折後・人工関節置換術後・脳卒中後や各種
疾患後のリハビリテーション治療について)

+

 得意な手術・手技など

・嚥下機能評価(嚥下造影検査・嚥下内視鏡検査等)
・脳卒中後の痙縮(筋のつっぱり)に対する
ボツリヌス治療

メッセージ

はじめまして。2022年8月よりツカザキ記念病院・リハビリテーション科で勤務させて頂いております。リハビリテーション科医師、というとあまりなじみのない言葉かと思われま

す。私は脳卒中後、整形外科疾患の治療後、誤嚥性肺炎や新型コロナウイルス罹患後に、体力が落ちた、手足が動かしにくい、物が食べにくい、という方にどのようなリハビリテーション治療を行い、その後安心して生活して頂くか、ということに医師の立場から参加しているものです。患者様と御家族様に御納得頂ける医療を目指しております。宜しくお願い致します。

内視鏡センターのご案内

ツカザキ病院の内視鏡室は令和4年7月に増改築し内視鏡センターとしてリニューアルしました。これまで2室で行っていた内視鏡検査を最大4つの部屋で内視鏡検査を行うことが可能になりました。さらに内視鏡機種を、消化管をより詳細かつ鮮明に観察のできる最新型に変更し、病変の早期発見と負担の少ない内視鏡治療を目指しています。



拡充したのは、内視鏡検査室だけではありません

これまでも鎮静下（眠った状態または眠りに近い状態）で内視鏡検査・治療を行ってききましたが、より負担が少なく、安心して内視鏡検査・治療を受けていただき、検査をされた患者さんの負担を少しでも軽減できるように、リカバリー（鎮静から覚醒するまで安静に休んでいただく）スペースを確保しました。

特に外来で内視鏡検査・治療を受けた場合は、帰宅いただくまでベッドで横になったまま、リカバリースペースで休んでいただくことができます。



安全性を重視しているという点では、上記のようなリカバリースペース確保のような環境整備だけでなく、内視鏡検査・治療中は、血圧や酸素飽和度もモニターしながら施行しています。各検査には、内視鏡センター担当の看護師と臨床検査技師が検査・治療に参加することでより専門的で安全性を重視した検査・治療を受けていただくことができます。



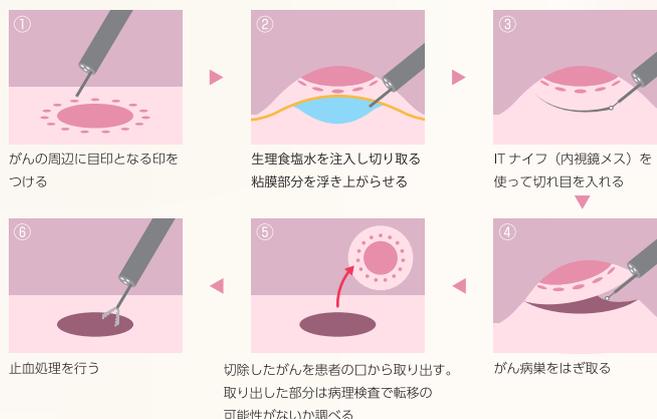
当内視鏡センターで行っている専門的な検査・治療

- ・内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査 ERCP
- ・内視鏡的乳頭括約筋切開術 EST
- ・内視鏡的乳頭バルーン拡張術 EPBD/EPLBD
- ・内視鏡的胆管ドレナージ術 ERBD (プラスチックステント)
金属ステント

これらの検査・治療は、肝臓から十二指腸への胆汁を流れ路をつかさどっている胆管に生じた結石を取り除いたり、結石や腫瘍ができることで胆汁の流れが妨げられ、黄疸が生じた際には、胆汁の流れを回復するために行われます。当院でも積極的に
行っており、**年々検査・治療数は増加**しています。

さらに、早期胃癌や早期大腸癌に対しても、転移の可能性が極めて低いと判断できる場合には、丸い形状をしたワイアを使用して切除を行ったり (**内視鏡的粘膜切除術 EMR**)、大きい病変に関しては、先端の短い電気メスを駆使して病変をめくりとる治療 (**内視鏡的粘膜下層剥離術 ESD**) も得意としています。その他、種々の内視鏡治療に注力しています。

内視鏡的粘膜下層剥離術 ESD



他に、内視鏡的食道静脈瘤硬化療法(EIS)、内視鏡的食道静脈瘤結紮術(EVL)、食道や胃・十二指腸、大腸に腫瘍ができて狭窄が生じた場合には、内視鏡を使用した消化管ステントも随時行っています。さらに**超音波内視鏡検査(EUS)**も導入し、より幅広く対応できる環境を整えています。



体調・健康でお悩みの患者さんはいませんか？

当院の内視鏡センターでは、消化器病学会専門医、消化器内視鏡学会専門医、そして学会の認定する内視鏡技師を中心に日々取り組んでいます。

お腹が痛い、下痢や便秘がある、健康診断や人間ドックで内視鏡検査を勧められた、或いは経過観察の内視鏡検査を勧められているがそのままになっているかたから、上記のような専門的な内視鏡治療を勧められているかたまで、内視鏡センターの門を叩いていただければ、お力になれるかもしれません。お気軽にご相談ください。

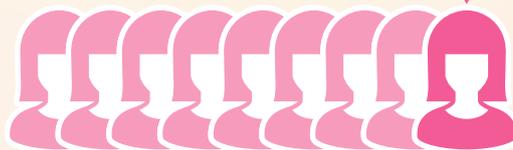
手を携えて、乳がんを乗り越えていきましょう。

身体面の治療のみならず、精神面、家庭・仕事など社会面についてもサポートします

乳がんにかかる女性の数は年々増加しており、女性のがんの中では最多です（女性9名に1名）。

家事・子育て・仕事・様々な社会的役割で多忙な40歳～50歳代に多いです。

女性の9名に1名は乳がんにかかる可能性



早めに乳がんを見つけましょう

しかし、乳がんは**早期発見すると治る可能性の高い病気**です。そのためには、乳がん検診を受けること、自分でも乳房に関心を持ちしこりなどの異常をチェックすること（ブレスト・アウェアネス）が有効です。乳がん検診を受けて要精密検査と記された通知がきた場合、あるいは自分でしこりを触った場合には、すみやかに乳腺外科を受診してください。

乳がんと診断された場合は、検査でがんの生物的特性・進行度を見極め、それに見合った局所治療（手術、放射線療法）と全身治療（抗女性ホルモン剤、抗がん剤）の組み合わせで治療します。また、遺伝性乳がん（遺伝性乳癌卵巣癌症候群：HBOC）かどうか調べることもできます。

ブレスト・アウェアネスとは？

「**乳房を意識する生活習慣**」のこと。日頃から自身の乳房の状態や変化に関心を持ちましょう。

こんな症状はありませんか？

- 乳房の腫瘍の自覚
- 乳房の皮膚の凹みや引きつれ
- 乳房痛
- 乳頭からの分泌物
- 乳頭や乳輪のびらん

乳房の変化に気がいたら
すぐに医師へご相談ください。



当科での治療について

当科では、**乳癌学会乳腺専門医が常駐**し、乳腺の疾病、特に乳がんの治療である手術・化学療法などの薬物療法を行っています。

手術に関しては、乳房温存術（内視鏡補助下手術を含む）・乳房切除・乳頭皮膚温存乳房切除術・同時乳房再建術（準備中）、腋窩郭清術、色素・ICG 蛍光法を用いたセンチネルリンパ節生検術を行っています。**病巣を取り除き、見た目もきれいになるような手術を**実践しています。



副作用に対する取り組み

化学療法は、主に外来化学療法室で行っています。**脱毛を予防する頭皮冷却療法**（現在は周術期化学療法のみ）、**手指の末梢神経障害（しびれ）を予防する手袋圧迫療法**を行い、化学療法の副作用軽減に努めております。

手術前・後の乳がん化学療法では、副作用である脱毛が必ず生じます。しかし、当院が導入した頭皮冷却療法は、頭を冷やすことで**抗がん薬が頭皮に運ばれる量を減らし、脱毛を予防**することができます。手術前・後の化学療法が必要で頭皮冷却を希望される乳がん患者さんからのご相談にお応えしますので、乳腺外科までお問い合わせください。

※手袋圧迫療法は研究のため、ご自身の費用負担は生じません。



当科での診療について

乳がんを治すには、検診を受ける、異常が見つければすぐ受診する、必要な検査を受け、治療を一つ一つこなして完遂することが大切です。私たちツカザキ病院乳腺外科は、乳がん患者さんの体を治療するだけでなく、心や社会面の問題にも共に向き合い、きめ細やかにサポートしていきます。1人1人の患者さんが、乳がんを克服できるよう、手を携えて歩いていきたいと思っております。また、マンモグラフィー・超音波検査の担当は女性だけです。



乳がん検診では、マンモグラフィーによる市民検診のみならず、**MRI DWIBS 法による「痛くない乳がん検診」**を**2023年2月以降スタート**させます。

乳がんの検出力が高く、痛みがなく、着衣のまま受けられ、乳房手術後の方でも利用できます。お奨めできる新しい検診法です。





お雑煮は食べましたか？



お雑煮とは、正月に幸いをもたらしてくれる年神様（正月にやってくる神様）をお迎えするために、神様に備える地域の産物（野菜、いも、魚など）をお餅と一緒にひとつの鍋で煮て、神様と一緒に食べる料理とされています。

お雑煮の餅に関して

地域によって形が異なります。東日本は角餅、西日本は丸餅を使用します。理由としては様々な言い伝えがあるのですが、角餅はひとつひとつ丸めることに時間がかかるので、押し餅を切ったほうが一度にたくさんのお餅を作ることができると言われて今の形になりました。一方、丸餅は「角が立たずに円満に過ごせますように」という意味が込められています。

関西は丸餅

私達の住む近畿地方は白味噌を使用し、餅の形は丸餅が主流です。また各地域によって具材も違い、兵庫県のお雑煮の具材は大根、人参、里芋を煮込み、最後に穴子を入れたお雑煮です。他にもかまぼこや焼き豆腐、三つ葉などの具材も使われることがあります。全国各地域によってお雑煮は様々です。ぜひいつもと違うお雑煮を調理してみたいかですか？

白味噌の効用について

白味噌は、赤味噌に比べて栄養価は劣りますが、塩分量は白味噌の方が低く、麴量が2倍あります。GABAの量も豊富にあり、夕食に食べることをおすすめします。GABAとは脳の興奮を抑える神経伝達物質で、興奮やイライラをやわらげるリラックス効果があります。リラックス効果があることで穏やかな眠りにつくことができます。また脳の興奮によって起こる過食を抑えることもできるので、ダイエットをしている人にもおすすめです。さらに白味噌には乳酸菌が含まれているため、腸内環境を整える効果も期待できます。

お雑煮は各地域の食材を使用して作られるようになり全国各地、様々なお雑煮ができるようになりました。（表1参照）全国的に雑煮の味付けは「すまし仕立て」ですが、近畿地方は「みそ仕立て」が主流です。「みそ仕立て」でも白味噌が主流です。



全国各地、 様々なお雑煮



表1

	汁の味付け	餅の形	餅の調理法
北海道・東北	すまし	角	角餅を焼く
関東	すまし	角	角餅を焼く
中部	すまし	角	角餅を焼く
近畿	白味噌	丸	丸餅を煮る
中国(鳥取・島根を除く)・四国	すまし	丸	丸餅を煮る
鳥取・島根	小豆	丸	丸餅を煮る
九州	すまし	丸	丸餅を煮たり焼いたり様々

看護だより①

秋祭りの救急看護を終えて



ツカザキ病院 救急外来 看護師 前山 早希

はじめまして。救急外来看護師の前山です。

今回魚吹八幡神社秋祭りの救護をさせていただいたため、お話しさせていただきます。よろしくお願ひします。

播州地区は秋祭りが盛んですよね。

しかし近年コロナ禍ということもあり、今年は3年ぶりの開催でした。

私はたつの市の出身ですが祖父母の家が魚吹地区のため、昔からお祭りに参列するのが当たり前になっていました。

そして3年ぶりの秋祭りということで大変楽しみにしていたところ救護担当を募集していると聞き、興味本位で応募してみました。すると本当に救護担当になりました。正直驚きましたが楽しみでもありました。救護当日は網干救急の方と一緒に計8名の患者さんを救護させていただきました。外傷から血圧低下、脱水疑いや気分不良等、救護内容は様々でした。

救護所では、直接処置を受けに救護所へ来られる方と、傷病者の情報が入り、私たちが現場へ駆けつける場合とがありました。

救急隊の方と人混みで尚且つ混乱している現場へ向かう際や担架での患者搬送

がとても大変でした。

一事例を紹介すると、既往歴に糖尿病、高血圧がある方で朝から食事をあまり摂らず祭りにて飲酒後、意識障害、気分不良を起こし倒れた方がいました。

接触時、血圧70台、冷や汗著明で低血糖を疑い血糖測定をしたところ正常範囲内であったため、降圧薬内服もされているといふことで飲酒後の血圧低下と判断し救急車にて内科のある病院へ搬送となりました。

今回、初めて病院外で仕事をさせていただき、混乱している現場で本当に少ない情報から患者さんの状態をアセスメントし判断することの難しさを感じました。

現場では限られた医療機材のみで患者

さんの対応をするため、出来ることも限られています。このため必要であれば速やかに救急搬送を行う必要があります。迅速な判断、対応が重要であると学びました。

また、救護所の前では屋台がチョーサーや宮入りするところを目の前で見ることができ、同時にお祭りも楽しむことができました。本当によかったです。





多職種連携促進に向けての取り組み

ツカザキ記念病院 回復リハビリテーション病院 看護師 柏尾 知恵子

今年の8月に神戸で開催された研究発表会に参加し、ツカザキ記念病院の回復期リハビリテーション病棟での「ICFを活用したカンファレンスの導入」にむけた取り組みについて発表させていただきました。

ICFは「国際生活機能分類」と呼ばれるもので、WHO（世界保健機関）が2001年に採択した分類法です。生きていく上での障害をその人の個性や周りの環境との関わりを考えた上で体系立てて分類する指標で、世界共通の基準です。その人の置かれた状況を理解し、よりよい生活を送るためのサポートに繋がられると期待されているもので、医療・介護の現場で活用されています。

回復期リハビリテーション病棟では患者さんの在宅復帰に向けて、たくさんの職種で協力しています。院内の職員だけでなく、ケアマネジャーや在宅療養に関わる事業所などとも協力して、退院後も継続した支援を受けていただけるように情報を共有しています。

「その人を全人的に把握して、寄り添った支援を続ける」「できないことだけに着目するのではなく、できることに視点を向ける」「様々な職種と同一言葉で情報を共有する」「それをチームケアに活かすために、ICFは

必要だと考え、何度も勉強会をしてようやく導入することができました。

導入するまでには「書き方がわからない」「分析方法が難しい」など、いろいろな意見があり、見本やマニュアルを作ったり、事例検討をしたりしながら少しずつ課題を乗り越えてきました。

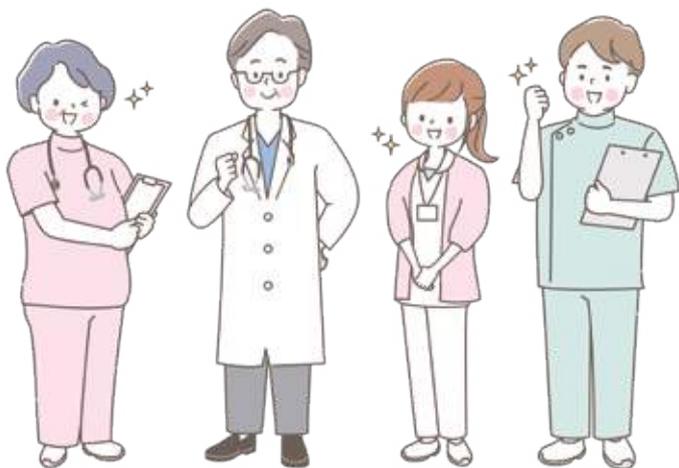
研究発表会では導入までに行った勉強会や、マニュアルの作成、スタッフの支援についてまとめ、発表することができました。

約2年間の活動をまとめるのは少し大変でしたが、今までの取り組みに二区切りがついたように感じています。

この取り組みは今も継続していますし、今院内のほぼすべての職種が関わり分析をしています。この取り組みで「患者さんやご家族さんにより良い支援を提供することにつながる」と思っています。

これからは院外の在宅療養に関わるスタッフとも一緒にICFを活用していけるように、この取り組みを発展させていきたいと思っています。

これからも患者さんの生活機能向上、生活の質の向上を目標に回復期リハビリテーション病棟スタッフ一同多職種、協働連携を深めていきたいと思っています。



こんにちは！
ツカザキヘルパー
ステーション
です



自分達が利用したい事業所を目指して

ツカザキヘルパーステーションでは、キャリア経験のある女性スタッフが毎日利用者様宅を訪問し、サービスを提供しています。寄り添い、支えあい、ご本人様の持っておられる能力を引き出すサービスです。なので、入浴介助・排泄介助・移動移乗介助・食事介助・外出介助・通院介助・調理・洗濯・買い物・掃除等々、多くのスキルを求められます。その中で、利用者様お一人お一人のこれまでの生活に沿ったサービスの提供は、1人に1つの人生だから簡単ではありません。毎日、「このサービスの進め方でいいのかな？」と考え、同じ利用者様宅に訪問しているヘルパーと意見交換を行い、方向性を確認し合います。サービス提供がうまくいき、利用者様が笑顔になられ出来るが増えると、私達の喜びも大きいです。利用者様のこれまでの人生を大切に、心を開いて頂けるような「聞き上手」でいたいと常に思っています。

毎日笑顔で訪問すること、「楽しいな」「来てくれてうれしいな」「おいしいな」その時々利用者様の笑顔が1つでも増えると、最高にうれしいです。今笑ったことを忘れられたとしても、何度でも笑っていて欲しいです。利用者様の笑顔は私達の原動力です。誰にでも平等に訪れる『老い』について、ヘルパーという職業に就いたからこそ、より深く考えるようになりました。そして私達ツカザキヘルパーステーションスタッフは自分が利用者になった時、「私達のようなヘルパーに介護して欲しい」と思われるようなヘルパーになることを目指し、二度とない時間やその時その時を大切にいつも頑張っています。

利用者様との距離が近づくと、雨・風・雪等天気が悪い時に「今日は休んでもらってもいいよ。」とお電話を頂いたり、昼食時に訪問すると「お昼ご飯は食べた？まだだったら一緒に食べよう。」と優しいお言葉をいただきます。いえいえ、そんなわけにはいきません。でも、ありがたいうれしいお言葉です。自分の事より私達のことを心配してくださる利用者様に感謝!!いつもありがとうございます。この仕事をしていて、人の優しさに触れることができるととてもうれしいです。ヘルパーさんの笑顔が毎日誰かを笑顔にすることができるなら…。ご利用者様の笑顔と「ありがとう」の言葉が、私達ヘルパーを救ってくださっています。介護はこころのつながりです。これからも日々精進していきます。



お問合せ先
ツカザキ在宅事業部下手野
〒670-0063 兵庫県姫路市下手野2-4-5
TEL. 079-298-8989
営業時間
月曜日から土曜日（午前9:00～夕方17:30）
日曜日・祝祭日・年末年始は除きます。
但し、営業時間外の電話受付は24時間対応

こんにちは！ ツカザキ訪問看護 ステーション 網干です

訪問リハビリテーションは、理学療法士や作業療法士などの専門職が住み慣れた自宅に訪問し、リハビリテーションを行います。内容は、歩行練習やトイレ動作、入浴動作、家事動作、外出練習などで、日常生活に直結した活動や参加に向けての働きかけを行っています。また、利用者様の生活空間がより暮らしやすくなるように、住宅改修や福祉用具活用のアドバイスをさせていただくこともあります。

〈ディサービス・デイケアとの違い〉

ディサービス、デイケアなどの利用者様が通われて行うリハビリテーションとの違いは、利用者様の実際の生活環境で練習が出来ること、ご家族様に対しても介助方法などを直接お伝えすることが出来ること、そして何より自分のホームであるため気持ちにゆとりをもって取り組むことが出来ることです。練習の一環として、春になれば屋外に出て一緒に桜の木を眺めに行くことも楽しみの1つとなっています。

事業所開設後、延べ350名程度の利用者様と関わらせていただきました。その中には自宅から最寄り駅まで歩いて、電車に乗り通勤

が出来るようになった方、1人で歩いて買い物に行けるようになった方、趣味の英会話教室に通えるようになった方、公共交通機関を使って家族と外出し、初孫に会いに行かれた方、息子さんの結婚式に参列された方など、入院前にされていた生活を取り戻した方も多くいらっしゃいます。また、移乗介助等で苦勞をされていたご家族様に対し、介助のコツをお伝えしたことで、介助時の負担が軽減されたこともたくさんありました。私たちは利用者様やそのご家族の日々の生活を豊かにするために、陰ながらではありますが、サポートをさせていただくことが出来ます。



〈ホスピタリティー精神を大切に〉

当事業所のスタッフはみんな優しく頼りがいがあり、ホスピタリティーの精神を持ったつわものぞろいなので、普段の生活の中で少しでも困っていることや悩んでいることがあれば、当事業所までお気軽にご相談ください。

利用者様が住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるために、またご家族様の身体や心の負担を少しでも減らすことが出来るように、サポートさせていただきます。

寒風が吹き荒れる日々がしばらく続きますが、ヒートテックの極暖Tシャツとパッチと靴下を装備し(ひょっとして私だけ?)外回りの仕事を頑張ります!!



私たちはご利用者様やご家族様のお声1つ1つ汲み取り実際にいま困っていること、したいこと目標実現に向けて一緒にサポートをさせていただけたら幸いです

ご相談はこちら
ツカザキ訪問看護ステーション網干
〒671-1227 兵庫県姫路市網干区和久34番4
☎079-272-8664
月～土曜日 (午前9:00～午後17:30)
日曜日・祝祭日・年末年始は除きます。
但し、営業時間外の電話受付は24時間対応
(※対象者に限る)

キラッと輝く 職員紹介



はじめまして。2022年4月よりツカザキ病院本館5階病棟に配属になりました。看護師の三田絵未と申します。本館5階病棟は循環器内科、心臓血管外科、整形外科の病棟です。

毎日、たくさんのカテーテル検査や手術があります。最初は先輩にサポートして頂き、なんとか対応出来ていた事が、1人で出来ることも増えうれしく思う反面、不安もあります。まだまだ知識や技術が至らないことが多いですが、早く先輩に追いつけるように同期の看護師と日々研鑽しています。患者さんやご家族の方に寄り添った看護を提供出来るように本館5階病棟の一員として、精一杯



頑張ります。よろしくお願ひ致します。スタッフとして、安全な医療を提供できますよう日々努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



はじめまして。2022年8月よりツカザキ病院臨床工学科で勤務しております。臨床工学技士の谷川昌平と申します。

学校を卒業し4年間大阪の病院で勤務しておりましたが出身地である姫路で勤務しようと思ひツカザキ病院で勤務する事となりました。

前職では主に透析業務に携わっておりましたが自分自身のスキルアップの為に幅広く業務に携わりたいと思ひツカザ



キ病院に転職を決めました。透析業務1つにしても慣れない環境、初めての患者さん相手の業務は大変な事も多いですが、先輩方から親切にご指導頂き、日々出来る事が増え、やりがいを感じております。

至らない所もあると思ひますが皆様のお力になれたらと考えております。今後ともどうぞよろしくお願ひします。



はじめまして。2022年8月に入職し、医局支援課に配属となりました。中村美紅と申します。

私は現在、泌尿器科・整形外科チームのドクターズクラークとして勤務させていただいております。以前は、大阪の子ども服会社に勤めており、この度初めて医療業界に携わることになりました。コロナ禍において、最前線で奮闘する医療従事者の方々を目の当たりにし、何か力になれることはないかと感じたことがきっかけでした。

医療についての知識も乏しいですが、先

輩方のご指導のもと、精一杯努力いたします。今後ともよろしくお願いたします。



はじめまして。2022年8月よりツカザキ記念病院リハビリテーション科に勤務しております清水純也と申します。以前は心療内科に勤務しており、カウンセリングや心理検査、精神科デイケアで様々な年代の方と関わらせていただく機会に恵まれました。なかでも特にやり



がいを感じていたのが、認知症でお困りの方への支援でした。そのため、この分野での自分の専門性をより高めたいと考え、転職を決意しました。

こちらで勤めさせていただくようになってから、これまで経験していなかった心理検査に携われるだけでなく、多職種との連携の中からも、たくさん学びを得られており、日々がとても充実しています。これからもチームの二員として貢献し、皆様のお力になれるように、精一杯がんばっていききたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



はじめまして。2022年8月よりツカザキ記念病院の栄養科に勤務している、管理栄養士の近藤茜と申します。

以前は委託給食会社に勤めていましたが、そこでは直接患者さんに関わることはありませんでした。もっと学びたい、管理栄養士として直接患者さんに関わりたいと思い転職することを決め、ツカザキ記念病院に就職しました。

実際に働いてみると、栄養指導の流れや、食品栄養剤の特徴など知らなかったことがあり、もっと学んでいきたいと思いました。分からないことは先輩方がいつも丁寧に教えて下さり、少しずつですが、できることが増え、日々充実しています。まだまだ慣れていないところもありますが、精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



◎ツカザキ病院

発表日	発表者	学会名	発表種別
8月20日	後藤 緋奈子	兵庫民間病院 第17回研究発表会	発表
8月27日	下川 宣幸	Summer Forum for Practical Spinal Surgery 2022	発表
8月31日	福島 敦樹	アレルギーの臨床 2022年42巻9月号	掲載
9月1日	永里 大祐	22nd EURETINA Congress	発表
9月1日	下川 宣幸	脊椎外科ビブライブフリー	掲載
9月2日	井上 崇文	第29回 日本脊椎脊髄神経手術手技学会	発表
9月3日	石飛 直史	第58回 日本眼光学学会総会	発表
9月16日	寺尾 悦子	第33回 日本緑内障学会	発表
9月16日	田淵 仁志	第33回 日本緑内障学会	発表
9月16日	青木 良太	第33回 日本緑内障学会	発表
9月16日	清水有紀子	第9回 日本ボツリヌス治療学会学術大会	発表
9月16日	福島 敦樹	Advances in Therapy in press	掲載
9月17日	多木 里美	第33回 日本緑内障学会	発表
9月20日	福島 敦樹	今日の眼疾患治療指針第4版医学書院 2022年9月刊行	掲載
9月23日	福島 敦樹	Cureus in press	掲載
9月28日	佐藤 英俊	日本脳神経外科学会 第81回学術総会	発表
9月28日	坂本 竜司	日本脳神経外科学会 第81回学術総会	発表
9月28日	高川 正成	日本脳神経外科学会 第81回学術総会	発表
9月28日	長濱 篤文	日本脳神経外科学会 第81回学術総会	発表
9月29日	井上 崇文	日本脳神経外科学会 第81回学術総会	発表
9月30日	下川 宣幸	日本脳神経外科学会 第81回学術総会	発表
9月30日	下川 宣幸	CLINICAL NEUROSCIENCE Vol.40(22年)10月号	掲載
10月6日	常塚 宣男	第75回 日本胸部外科学会定期学術集会	発表

◎ツカザキ記念病院

発表日	発表者	学会名	発表種別
8月20日	柏尾 知恵子	兵庫県全日本病院協会 第17回研究発表会	発表
9月10日	田中 嘉高	第237回近畿地方会 日本内科学会	発表
9月16日	野口三太郎	40th Congress of the ESCRS	発表
9月16日	上田 香菜恵	Frontiers in Medicine 2022	掲載
9月16日	多木 里美	Frontiers in Medicine 2022	掲載
9月22日	白神 智貴	第6回 日本近視網膜研究会	発表
9月22日	田淵 仁志	第6回 日本近視網膜研究会	発表
9月22日	馬場 浩彰	第63回 日本視能矯正学会	発表
9月21日	三井 秀也	昆虫と自然57(12)2022	掲載
9月16日	河本 智美	第76回 日本臨床眼科学会 ナーシングプログラム	発表
9月15日	福島 敦樹	臨床眼科 2022年 Vol.76 No.10	発表
9月14日	野口三太郎	第76回 日本臨床眼科学会	発表
9月14日	野口三太郎	AAO 2022	発表
9月14日	中倉 俊祐	23rd EVER Congress	発表
9月13日	白神 智貴	第76回 日本臨床眼科学会	発表
9月10日	福島 敦樹	新薬と臨床 2022年 第71巻10号	掲載

患者様の権利

1. あなたは、宗教・思想・国籍その他の個人的な背景にこだわらず、平等に医療を受けることができます。
1. あなたは、医療の内容について、あなたが理解できるように説明を受け、又あなたの希望を述べることによって、十分な納得と同意の上で、適切な医療を受けることができます。
1. あなたが他の診療科や病院の医師に意見を求めたい場合、他の医療機関、施設に移りたい場合は、ご遠慮なくお申し出下さい。その場合は、必要な情報をご提供いたします。
1. 私たちが医療上知り得たあなたの個人情報保護されます。
1. 私たちは患者様の人生が最後まで豊かでありますように、可能な限り努力します。
1. 皆様に気持ちよく療養して頂く為にも院内の規則を守るなど、ご協力をお願い致します。

三栄会理念

- 1、医療は患者のためにあるという信念をもって生命の尊重と人間愛を基本とし、地域医療に奉仕する。
- 2、医療人として学識、技術の錬磨に励み、人間的にも自己研鑽を怠らず、相協調して医療の高揚に努める。
- 3、職員相互の人格を尊重し、経営の安定の下に、進取の気性をもってことに当る。

看護部の理念

- 1、病院の目指す理念に沿って地域社会の変動、医療の進歩に伴い、その要請に応じた看護を提供する。
常に相手の立場に立ち、その信条、人格、生活、権利を尊重する。
患者のもつ潜在治癒力を最高に引き出す努力と個々のニーズに応じた看護を提供する。
- 2、専門職として常に看護の本質を追及し、科学的、創造的、かつ主体的に学習し、臨床の場は常に教育の場であることを認識して行動する。
- 3、当院の看護師として、誇りを持ち心身の自己管理と保持増進に努め、自己の能力の開発に努力して、品性を高める責任を担う。

患者様・ご家族の皆様へ

当院では、皆様のご意見や苦情などをお受けする“意見箱”を外来・病棟に設置しております。
どのようなご意見でもいただければ幸いです。
皆様のご意見を尊重させていただき、改善への参考にさせていただきます。



ツカザキ病院

診療科目	脳神経外科	外科	心臓血管外科
	消化器外科	眼科	乳腺外科
	形成外科	循環器内科	脳神経内科
	整形外科	総合内科	呼吸器外科
	消化器内科	呼吸器内科	内科
	泌尿器科	糖尿病内科	麻酔科
	放射線科	人工透析内科	
	リハビリテーション科		

〒671-1227 姫路市網干区和久 68 番 1
TEL: 079-272-8555 代

電車…JR 網干駅南口下車、徒歩約 15 分 バス…「ツカザキ病院前」にて下車
車 …太子龍野バイパス福田ランプより南へ約 15 分

ツカザキ在宅事業部

ツカザキ訪問看護ステーション網干
TEL: 079-272-8664

ツカザキ居宅介護支援事業所網干
TEL: 079-272-8663

〒671-1227 姫路市網干区和久 34 番 4

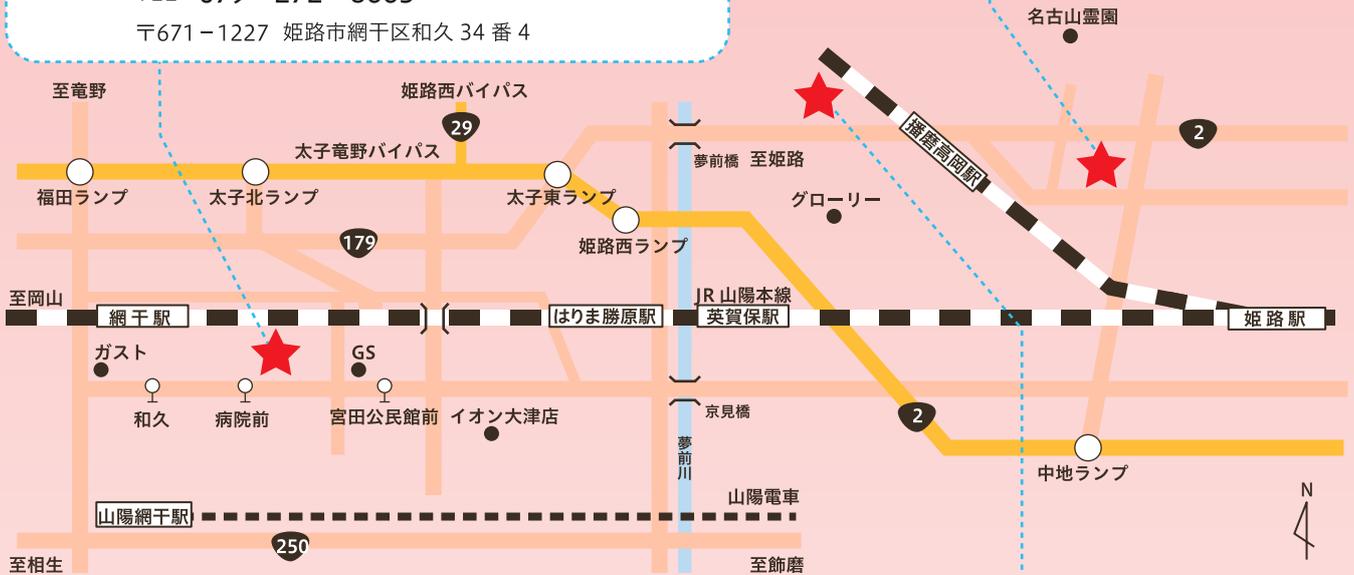
ツカザキ記念病院

診療科目	内科	循環器内科
	消化器内科	心臓血管外科
	呼吸器内科	放射線科
	内視鏡内科	人間ドック
	腎臓内科	人工透析外科
	泌尿器科	脳神経内科
	リハビリテーション科	人工透析内科

〒670-0053 姫路市南車崎 1 丁目 5 番 5 号
TEL: 079-294-8555 代

電車…JR 姫路駅(北側)、山陽姫路駅にて下車、徒歩約 30 分
バス…JR・山陽姫路駅…「石ヶ坪」にて下車
西方面…「車崎」にて下車
車 …姫路バイパスよりお越しの方
中地ランプを北へ「車崎南」の交差点を左折すく

…国道 2 号線よりお越しの方
東行き(一方通行)「車崎」の交差点を右折すく



ツカザキクリニック

診療科目
人工透析内科

〒670-0063 姫路市下手野 2 丁目 4 番 5 号
TEL: 079-298-8555

バス…「下手野」にて下車
車 …中地ランプを北へ車崎南の交差点を左折、
国道 2 号線を西に約 7 分

ツカザキ在宅事業部

ツカザキ訪問看護ステーション
TEL: 079-299-1185

ツカザキヘルパーステーション
TEL: 079-298-8989

ツカザキ居宅介護支援事業所
TEL: 079-298-8701

〒670-0063 姫路市下手野 2 丁目 4 番 5 号
ツカザキクリニック内

ビタミン誌 新年号

発行所 社会医療法人 三栄会 ツカザキ病院 ツカザキ記念病院
ツカザキクリニック ツカザキ在宅事業部

発行責任者 田中 久勝

印刷所 株式会社ティー・エム・ピー